第34回全国土地改良大会宮城大会テーマの応募案内

『第34回全国土地改良大会』が、平成23年10月に宮城県で開催されることとなりました。 この大会の意義と宮城県を全国にPRするため、大会に相応しいテーマを募集いたします。

農業・農村の重要性とこれを支える農業農村整備事業や農地・水・環境を守り育む"水土里ネット"の重要性を、宮城にふさわしい固有名詞または方言等を織り混ぜて、宮城の農業・農村の受け継がれたふるさとのすばらしさを表現してください。

『全国土地改良大会』とは、農業・農村の重要性と「農」や「食」、「環境」を支える基盤となる土地改良事業(農業農村整備)の価値や役割を広く国民に理解していただくとともに、これからの農業・農村の持続的な発展を将来の世代に確実に承継するため、国民、農業者、水土里ネット、行政関係者などが一堂に会し、語り合い、交流することを目的に開催されるものです。

第34回全国土地改良大会宮城大会テーマ募集要綱

募集資格 どなたでもご応募できます

募集方法 水土里ネットみやぎホームページへの掲載及び関係機関には郵送にて募集します

募集期限 平成22年 6月30日(水)まで(当日消印有効)

応募方法 別紙応募用紙により、テーマの説明、住所、氏名、年齢、所属名、電話番号等を記

応募作品の字数は30字以内とします

発 表 審査により入賞者に通知するとともに、水土里ネットみやぎのホームページに掲載

いたします

賞 品 最優秀賞 1点 5万円分の商品券

優秀賞 2点 1万円分の商品券

注意事項 応募作品は、自作・未発表のものに限ります。

入賞作品の著作権、その他一切の権限は、宮城県土地改良事業団体連合会に帰属します。

作品の採用にあたり、作品の一部を修正する場合があります。

応募作品は全国大会に関わるポスタ - 及びリ - フレット等に活用させていただきます。

応募した作品の著作権等に関わる問題が生じた場合は、すべて応募者の責任となります。

応募作品は返却しません。

【応募先及び問い合わせ先】

〒980-0011 仙台市青葉区上杉二丁目 2番8号

水土里ネットみやぎ 全国土地改良大会推進事務局 及川・高橋

T E L 022-263-5825

FAX 022-268-6390

ホームページ http://www.mlw.or.jp/(応募用紙は本会ホームページからも入手できます)

メールアドレス taikai34@mlw.or.jp

第34回全国土地改良大会宮城大会テーマ応募用紙

応募期限 平成22年6月30日(水)まで(当日消印有効)

大会テーマ (30字以内)								
大会テーマの説明 (テーマの持つ意味、表現したい事項を記入してください)								
住 所 自宅・勤務先								
(ふりがな)					_			
氏 名				性別	男・	女	年齢	
所属名								
勤務先・学校名								
電話番号	自宅	-	-		勤務先	-		-
注): 以下の欄のいずれかに、必ず 印を記入してください。 入賞された場合は、記名掲載を許可する。 はい いいえ								

応募先及びお問い合わせ先

〒980-0011 仙台市青葉区上杉二丁目 2番8号

水土里ネットみやぎ 全国土地改良大会推進事務局 及川・高橋

TEL 022-263-5825 FAX 022-268-6390

ホームページ http://www.mlw.or.jp/(応募用紙は本会ホームページからも入手できます) メールアドレス taikai34@mlw.or.jp

全国土地改良大会テーマ例

開催年 - 回数	開催地	大会テーマ
9 - 20	栃木県	「水と大地・創造・そして未来」
10 - 21	石川県	「大地がロマンを語りつぐ」
11 - 22	愛媛県	「大地に刻む21世紀へのメッセ‐ジ」
12 - 23	北海道	「世紀超え、生命かがやく水と大地の恵み」
13 - 24	福島県	「緑の大地、光る水。永久に育む世紀の知恵!」
14 - 25	宮崎県	「今、日向の里より飛翔たつ農の未来」
15 - 26	愛知県	「水と土の愛を知り(共生に伝える農の夢」
16 - 27	新潟県	「トキめく未来、水土里のふるさと」
17 - 28	山形県	「生命の最上川 うるおう大地に 夢かがやいて」
18 - 29	京都府	「おこしやす歴史育むふるさとへ~いにしえの時空(とき)を超えて今伝えたいことがあります」
19 - 30	三重県	「かなでよう水土里の三重奏 のこそう心のふるさと」
20 - 31	秋田県	「あすを拓く大地 きらめく疎水 たくましき郷」
21 - 32	島根県	「国引きのロマン、水土里の想い。 神話の郷から今、未来へ」
22 - 33	長崎県	「伝えよう 水の音色 土の温もり 里の安らぎ西端の風にのせて」